

校訓	真善美	令和6年度 学校だより	発行日	令和6年6月3日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心を育てる	「荒中だより」 6月 水無月 第8号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵

3年生修学旅行 おかえりなさい！ 学年力を進路にむけて勇往邁進



2年生トライやる・ウィークの荒牧組のみなさんが3年生の修学旅行を応援するために、見送り、お迎えの横断幕を作成してくれました。

当日、新大阪へ他学年の先生方が、この横断幕を持って駆けつけてくださいました。新大阪現地集合、現地解散という初めての試みに挑戦した3年生。誰ひとり遅れることなく、無事に全員集合。そして、無事全員帰宅。新しい“当たり前”のレベルアップに大成功を修め、ひとまわり大きく成長した3年生でした。学年力、子どもたちの力を信じて、ご理解とご協力をいただきました保護者の皆さまに心より感謝申し上げます。このあと、最高学年3年生は受験生としてシフトしていきます。進路は団体戦です。この学年力の成長を、大きな自信につなげ

進路へ向けて勇往邁進します。



pixta.jp - 59945453

【出発前日事前集会でのことば】

3年6組 学年委員 K.K.さん

明日から2泊3日の修学旅行が始まります。みなさんは今、どのような気持ちでしょうか？また、準備はできていますか？この修学旅行には、村上先生がおっしゃっていたようにルールとマナーがあります。このルールとマナーは風紀委員会が考えてくれたものです。これらを守らない人がいると周りにいる一般の方たちはもちろん、友達の迷惑にもなってしまいます。また後輩の修学旅行にまで影響が出てしまうかもしれません。後輩のためにも、自分たちのためにも、ルールやマナーを守りましょう。

修学旅行の学年目標『PEACE (PIECE)～君達はどう組み立てるか～』には、3つの意味があります。

ひとつ目は、平和のピースです。修学旅行は楽しむだけでなく、学を修め、平和を願うという意味があります。ふたつ目は、パズルのピースです。パズルのピースはひとつでも欠けたら完成しません。突然ですが、みなさんは校外学習の学年目標を覚えていますか？『積み木～修学旅行に向けて経験と信頼を積み～』でした。僕たちは、校外学習や他の行事でも2年間でたくさんのピースを集めてきました。なので、1つのピースも欠けないように修学旅行を大成功で終わらせましょう。3つめは、ポーズのピースです。修学旅行の最後には、みんな笑ってピースで終わろうという意味があります。これらの3つの意味がある学年目標の達成を目指して、class目標を達成させ、大成功にしましょう。また、この修学旅行は最後の学年行事です。今まで、林間学舎、校外学習というふたつの大きな学年行事を成功させてきました。これらの行事は修学旅行の下準備でもありました。できたことは継続し、できなかったことは修学旅行で意識しなければなりません。特に、班別活動の時間の遅れは、みんなの楽しい時間が短くなってしまいます。そのため、時間はしっかりと意識していきましょう。

最後になりましたが、この修学旅行は僕たちが2年生の頃から計画や準備をしてくれた人がたくさんいます。そのみなさんに感謝し、中学校生活で培ってきた力を最大限発揮し、最高の思い出にしましょう！